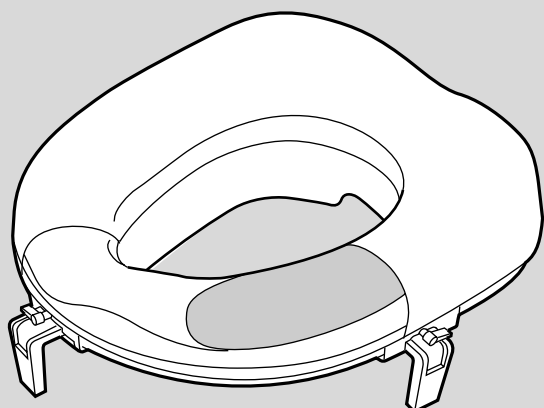
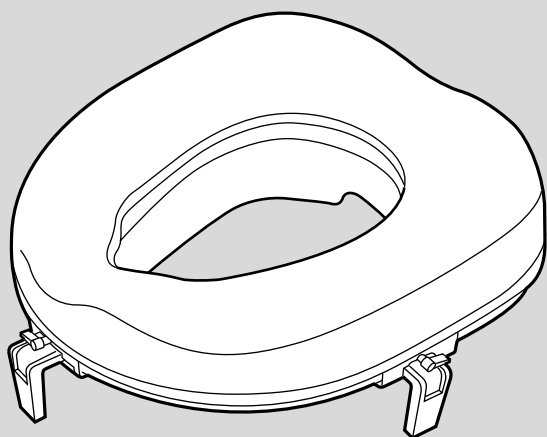
補高便座#7、#10
パット付補高便座#7、#10
取扱説明書

このたびは補高便座#7、#10、
パット付補高便座#7、#10を
お求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、
ご使用前に必ずお読みください。

パット付補高便座

補高便座

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	2
使いかた	3~5
お手入れの方法	6

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容を説明しています。

警告

絶対に分解・修理・改造をしないこと
本体が正常にはたらかず、けがの原因になります。

補高便座は必ず便座の上にのせること
便器の上にのせると補高便座が固定できず落下し、けがの原因になります。

補高便座を取り付ける際、3か所の固定具でぐらつきがなく確実に固定されているか確認すること
補高便座が外れ転倒し、けがの原因になります。

補高便座をのせる便座には、便座カバーを取り付けないこと
補高便座が外れ転倒し、けがの原因になります。

便座カバー

補高便座を取り付け可能寸法範囲外の便座にセットしないこと
補高便座が外れ転倒し、けがの原因になります。

注意

使用者が用便等の際、自分自身の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損し、けがをする恐れがあります。

子供・幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと

落としたり、強い衝撃を与えないこと
故障や破損の原因になります。

パット付の場合（ジェルクッションについて）

ジェルクッションを使用するときは、必ずジェルクッションと補高便座の上から便座カバーを取り付けること
フィルムが劣化して破れ、使用できなくなります。

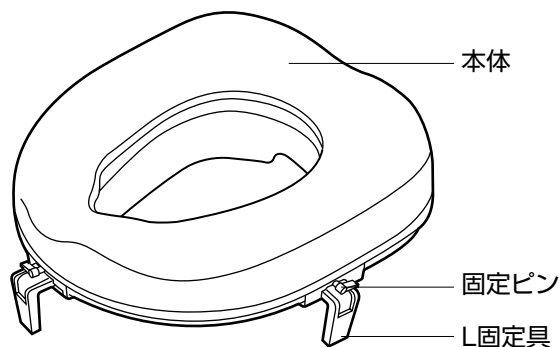
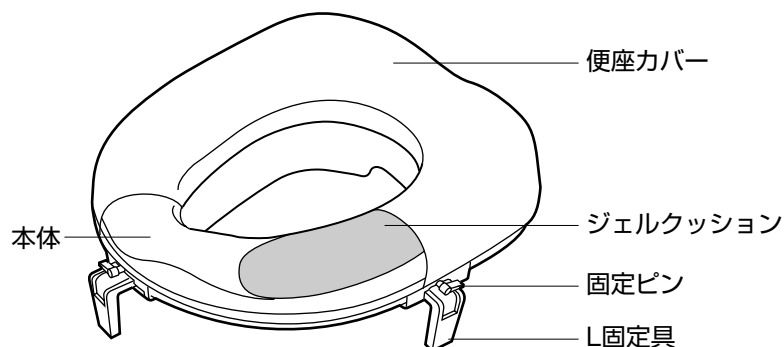
ジェルクッションのフィルムが破れたときは、使用しないこと
ジェルからにじんだオイルが肌に付着して、体質によってはかぶれる恐れがあります。

ジェルクッションは突起物や爪で表面を傷つけたり、むやみに引っ張らないこと
フィルムが破れ、使用できなくなります。

補高便座やジェルクッションに手をついて立ち座りは行わないこと
滑ったり傾いたりして、けがをする恐れがあります。

ジェルクッションをストーブの前に置いたり、熱湯をかけたり、直射日光に当てたり、戸外に放置しないこと
フィルムが劣化または破損し、使用できなくなります。

各部のなまえ

■補高便座#7、#10

■パット付補高便座#7、#10

■商品寸法図（単位：cm）

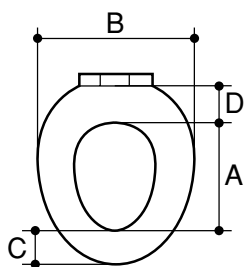
●本体（共通）

●ジェルクッション（パット付のみ）

37

14

■仕様

品　名		補高便座#7 補高便座#10	パット付補高便座#7 パット付補高便座#10
材　質	本　体	本体…………………………ポリエチレン（抗菌剤入り） スプラッシュガード L固定具 }…ポリプロピレン（抗菌剤入り）	
	ジェルクッション	——	ジェル……エラストマージェル フィルム…ポリウレタン
サイズ	#7	38.5×40.5×高さ14.5cm	
	#10	38.5×40.5×高さ17.5cm	
補高高さ	#7	7cm	約8cm
	#10	10cm	約11cm
便座内寸		25.5×18cm	
重　量	#7	約1.0kg	約1.8kg（ジェルクッション約0.8kg）
	#10	約1.2kg	約2.0kg（ジェルクッション約0.8kg）
付属品		——	専用O型便座カバー　2枚 交換用両面テープ　2セット

●取り付け可能便座サイズ●

この商品は一般洋式トイレが対象です。
ご使用されている便座のA・B・C・Dの各寸法を測定し、
取り付け可能かどうかご確認ください。

A　27.5cm〜
B　34.5cm〜41cm
C　5.5cm〜8cm
D　5.5cm以上の平面部分

上記、取り付け可能サイズでも一部特殊な形状をした便座には
取り付けできない場合がありますので、ご注意ください。

下記の製品には取り付けることができません。
●サニタリエース両用　●サニタリエース据置　●ポータブルトイレ

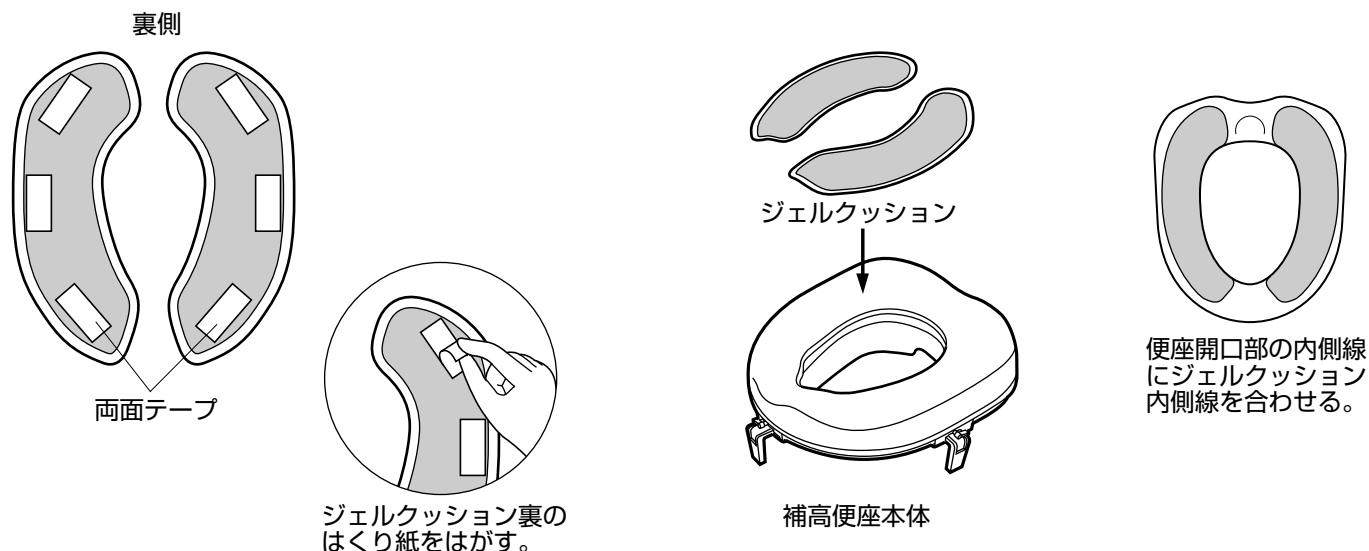
使いかた

補高便座＃7、＃10をご使用になる方は3から、
パット付補高便座＃7、＃10をご使用になる方は1からご参照ください。

1 ジェルクッション裏のはくり紙をはがし、補高便座本体に直接貼り付けてください。

※貼り付ける際には、補高便座開口部の内側線にジェルクッションの内側線が合うようにセットしてください。

⚠注意

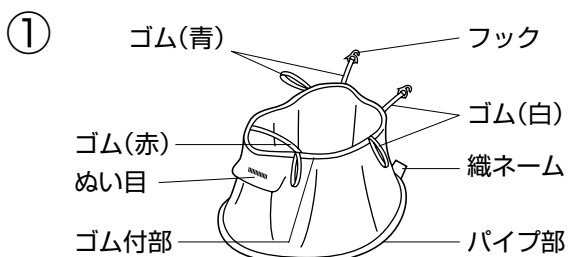
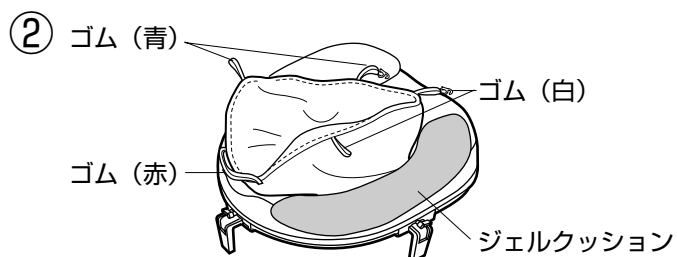
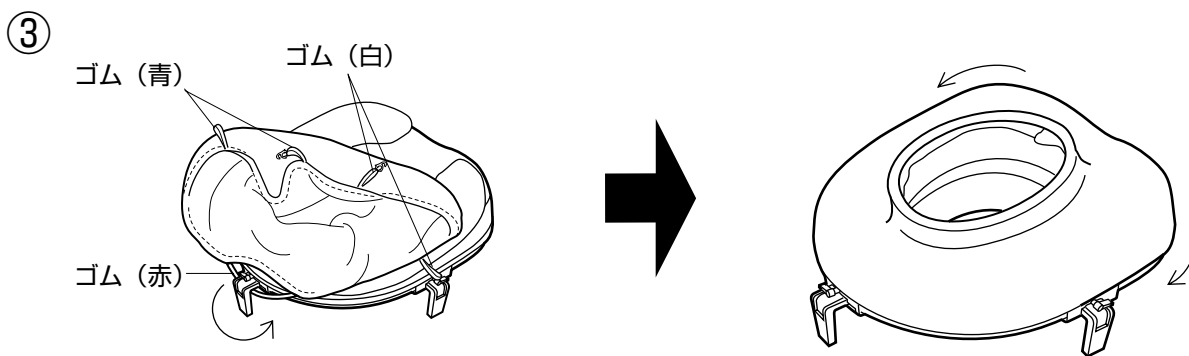
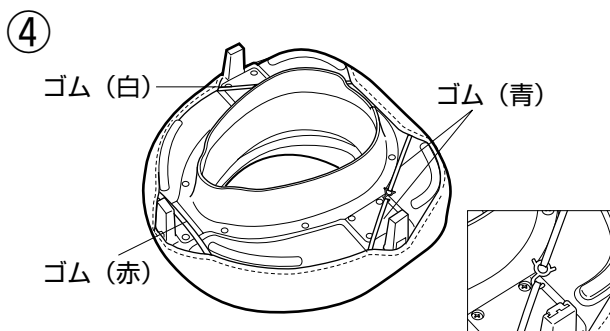
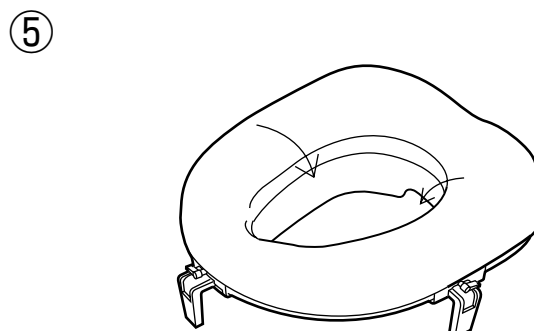
ジェルクッションは突起物や爪で表面を傷つけたり、むやみに引っ張らないこと
フィルムが破れ、使用できなくなります。
ジェルクッションのフィルムが破れたときは、使用しないこと
ジェルからにじんだオイルが肌に付着して、体質によってはかぶれる恐れがあります。

万が一、フィルムが破れ手や肌にジェルが付着したときには、すぐに石けん等で洗い流してください。
※ジェルには有害物質が含まれておりませんので、すぐに洗い流していただければ、問題ありません。
※ジェルは食べることができませんので、口に入れないようにご注意ください。

●ジェルクッション裏の両面テープについて

- **粘着力がおちてきたときには、水で表面に付いたホコリを洗い流してください。水分が乾くと粘着力が復元します。**
- **3～5回洗って粘着力がおちてきたときには、交換用両面テープの黄色のはくり紙をはがして、元のテープの上に重ねて貼り付けてください。**

2 ジェルクッションと補高便座の上から便座カバーを取り付けてください。

⚠注意 **ジェルクッションを使用するときは、必ずジェルクッションと補高便座の上から便座カバーを取り付けること**
フィルムが劣化して破れ、使用できなくなります。

■便座カバーの取り付けかた

①
便座カバーの各部の位置を確認してください。

②
赤色のゴムが補高便座の前方にくるようにして、便座カバーを補高便座の上にのせます。
このとき、製品の前方から見て右側に白色のゴム､左側に青色のゴムがあるか確認してください。

③
製品前方のL固定具に、赤色のゴムをひっかけ、便座カバーを補高便座にかぶせます。

④
補高便座を裏返して、青色のゴムどうしと白色のゴムどうしをそれぞれフックでつなげます

⑤
パイプ部を便座内径の段差まで引き下げ、便座カバーを整えて完成です

使いかた

3 補高便座は現在ご使用されている洋式トイレ（温水洗浄便座を含む）の便座の上に直接のせてください。

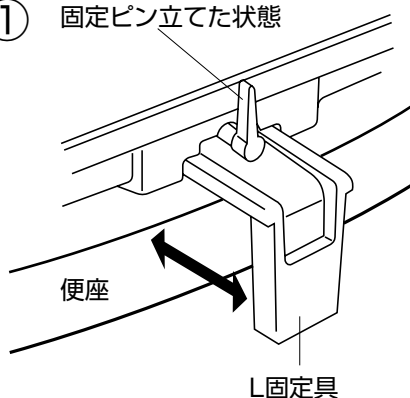
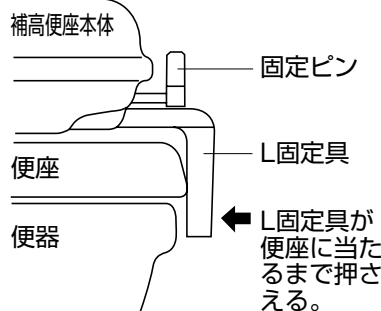
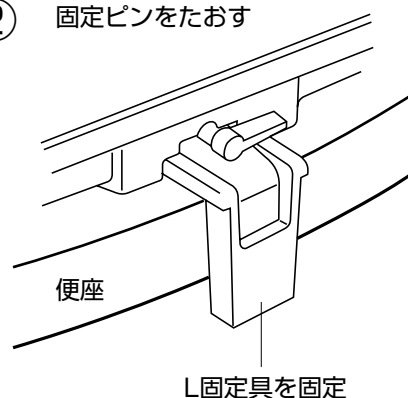
便座

注意

補高便座は必ず便座の上にのせること
便器の上にのせると補高便座が固定できず落下し、けがの原因になります。
補高便座をのせる便座に便座カバーを取り付けないこと
補高便座が外れ転倒し、けがの原因になります。
補高便座を取り付け可能寸法範囲外の便座にセットしないこと
補高便座が外れ転倒し、けがの原因になります。

※サニタリエース両用、サニタリエース据置、ポータブルトイレには取り付けできません。

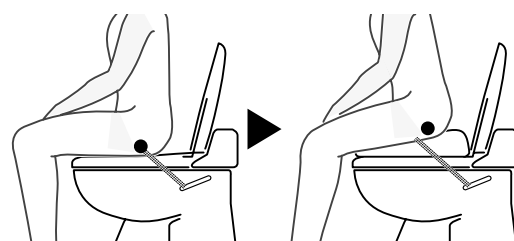
4 3か所（左右前）のL固定具で便座に固定します。

1.固定ピンを垂直に立てた状態でL固定具を便座の大きさに合わせます。
2.固定ピンを90° 回転させてL固定具を動かない様にして、便座に固定します。

注意

補高便座は必ず便座の上にのせること
便器の上にのせると補高便座が固定できず落下し、けがの原因になります。
補高便座を取り付ける際、3か所の固定具でぐらつきがなく確実に固定されているか確認すること
補高便座が外れ転倒し、けがの原因になります。

※暖房便座でのご使用の際は、暖房スイッチをOFFにしてご使用ください。
※温水洗浄便座をご使用の場合、機種によっては以下のことが起こります。
・常時ONになる …座っていなくてもボタンを押すとシャワーが出ます。また脱臭が作動します。
・常時OFFになる…シャワーや脱臭が作動しません。
・時々OFFになる…シャワーや脱臭が時々作動しません。
※自動便蓋開閉機能、自動洗浄機能のついた温水洗浄便座をご使用の場合は、それぞれのスイッチをお切りください。

注意

温水洗浄便座への取り付け注意事項
●着座センサー付きの場合は、シャワーおよび脱臭機能が正常に作動しなくなる場合があります。
●シャワーの出る角度によってはお尻に当たる位置が前になり、きちんと洗浄できなくなる場合があります。

お手入れの方法

●補高便座本体は

・いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
　汚れはスポンジか柔らかい布に、住居用洗剤（中性）を含ませてふき取ってください。
・ひどい汚れをふき取る場合は、布等に市販の消毒用アルコールを含ませてふき取ってください。

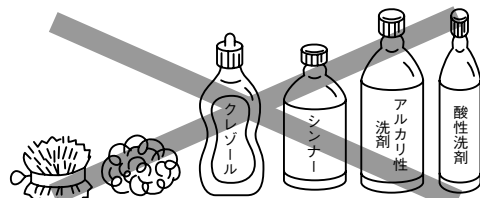
⚠ 注意

●タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
表面が傷つき、使用できなくなる恐れがあります。
●塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
劣化または破損し、けがの原因になります。
●直射日光が当たる場所に放置したり、乾燥器具等で乾燥させないこと
製品が劣化・変色・色おちする恐れがあります。

●ジェルクッションは

・中性洗剤のうすめ液をスポンジか柔らかい布に含ませて汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、必ず乾いた布で乾ぶきしてください。
・保管方法：50℃以下で直射日光の当らない場所に保管してください。

⚠ 注意

●タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
ジェルクッションのフィルムが破れる恐れがあります。
●塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
劣化または破損し、けがの原因になります。
●ジェルクッションはアルコールを主成分とするトイレ用除菌剤は使用しないこと
●直射日光が当たる場所に放置したり、乾燥器具等で乾燥させないこと
ジェルクッションのフィルムが破れる恐れがあります。

●便座カバーは

・お洗濯はパイプを便座カバーから抜き取ってから、ぬるま湯に中性洗剤を使って洗い、日陰干しにしてください。
※漂泊剤は使用しないでください。